

ヒラサナエ

Davidius moiwanus taruii

兵庫県：Aランク

環境省：

種の概要

体長35～46mm程度。体色は黒色で、胸部および腹部に黄色斑がある。翅胸前面に八の字型の斑紋を有する。山地のフキなどが自生する開けた湿地や休耕田の細流などに生息する。幼虫は泥底の緩やかな流れに見られる。成虫は5月～7月に見られる。



写真提供：二宗誠治

国内分布

本州

県内分布記録

神河町、たつの市、宍粟市、豊岡市、香美町

選定理由

人為性		特殊生息環境	学術性		
個体数激減	生息環境激変		分布が極限	分布の限界	希少
		○	○	○	○



特記事項

生息環境は大きくは変化していないようであり、ランクは現状のままとする。

保護上の留意点